

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和6年 4月 9日	
石川県知事	殿
提出者	
住 所 新潟県新潟市中央区川岸町1丁目53番地1	
氏 名 福田道路(株)新潟本店	
執行役員本店長 山田 和司	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 025-231-1218	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	R2・3・4川原町電線共同溝外工事
事業場の所在地	石川県七尾市万行1丁目49番
計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	063 舗装工事業
②事業の規模	493,251,000(令和5年度実績)
③従業員数	3名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類→収集運搬委託、中間処理委託 建設汚泥→収集運搬委託、中間処理委託 廃プラスチック→収集運搬委託、中間処理委託 安定型混合廃棄物→収集運搬委託、中間処理委託 木くず→収集運搬委託、中間処理委託

別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	AS殻	CO殻
	排出量	630.17 t	436.74 t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
計画	【目標】令和6年度		
	産業廃棄物の種類	AS殻	CO殻
	排出量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック
	排出量	4.78 t	1.04 t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
② 計画	【目標】令和6年度		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック
	排出量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		

別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	木くず
	排 出 量	6.76 t	3.1 t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
計画	【目標】 令和5年度		
	産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	木くず
	排 出 量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	AS殻	CO殻
	全処理委託量	630.17 t	436.74 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	630.17 t	436.74 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
② 計画	【目標】令和6年度		
	産業廃棄物の種類	AS殻	CO殻
	全処理委託量	0 t	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック
	全処理委託量	4.78 t	1.04 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	4.78 t	1.04 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
③ 計画	【目標】令和6年度		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック
	全処理委託量	0 t	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	木くず
	全処理委託量	6.76 t	3.1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	6.76 t	3.1 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特なし		

④ 計画	【目標】令和6年度		
	産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	木くず
	全処理委託量	0 t	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。